

●わが社のCSR活動

CSR

事業活動を通じた社会的責任

和興エンジニアリング株式会社

1. はじめに

当社は、協和エクシオグループの一員として、日々の事業活動を通じてグループ理念を具現化し、社会的責任を果たしていくことをCSRの基本としています。コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメントなどに真摯に取り組み、誠実で透明性の高い経営を推進し、社会の持続的成長に寄与していきます (図1)。

「CSR推進体制」

当社のCSRの活動は、グループCSR委員会のもと、当社内にCSR委員会を設置するとともに、社内各組織単位にCSR担当者を配置し、社員全員が業務プロセスにおいて以下の3つの分野の活動を実践する推進体制をとっています (図2)。

2. 本業を通じた社会貢献の推進

当社グループは、本業である通信インフラ等の構築と維持・保全を通じて、社会に安全と安心を提供することを何よりの使命としており、東日本大震災時の対応は正にその真価が問われるものでありました。

東日本大震災発生時の取り組み

2011年3月11日、東北地方の太平洋側を襲った大地震は、未曾有の大災害をもたらしました。当社は、

被災地の通信設備の復旧工事に全社をあげていち早く取り組み、被災地の通信手段の確保に大きく貢献しました。今後も災害対策規程に基づき、人命の安全、的確な復旧活動に

よって大災害に対応してまいります。

「東日本大震災への対応状況」

全社をあげて被災地域の復旧に取り組む

地震発生の翌12日には、安全品

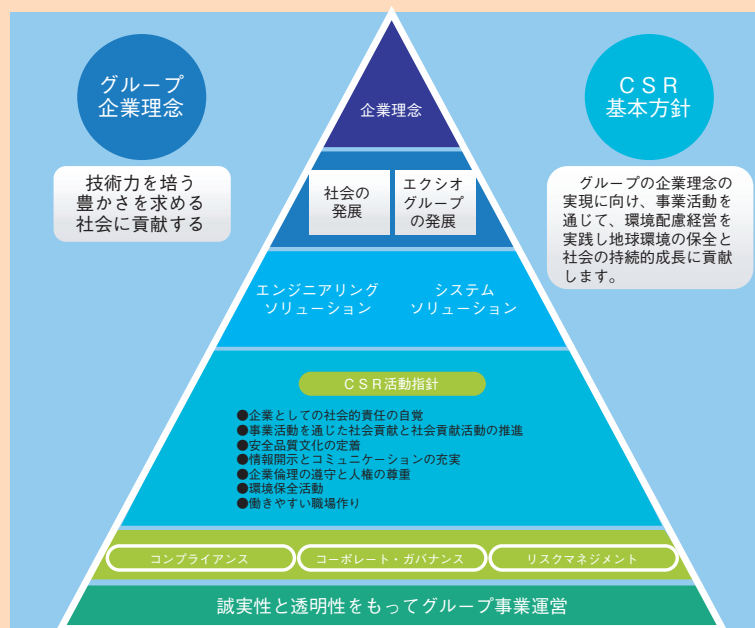


図1 CSR体系図

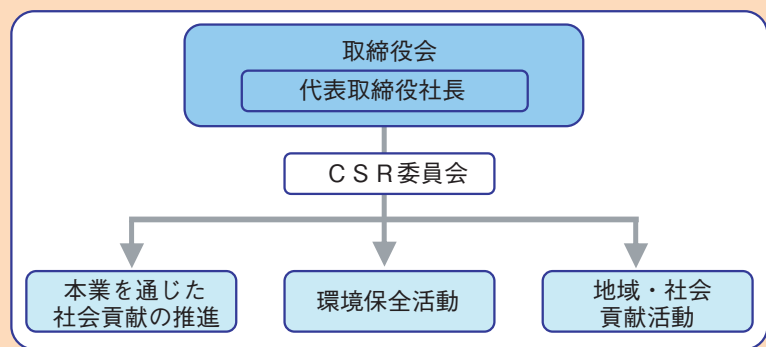


図2 CSR推進体制



図3 復旧応援体制「ワコグループから延べ3,700人を現地へ派遣」(2011年6月末時点)



図4 宮城県石巻市渡波 周辺地図

質管理本部、アクセス事業本部、総務人事部を中心に各事業所が24時間体制で社員の安否確認、社屋等の被害状況の確認を行うと同時に、災害復旧活動を開始しました。



(小竹浜線)



(佐須線)

写真1 渡波ビルエリア現地調査

■東日本大震災への対応状況

3月14日(月)

社長を本部長とする【災害対策本部】を本社に設置。「情報連絡班」を中心に状況把握を開始。

(社員の安否・社屋等の被害状況の把握)

3月15日(火)

第1回全社災害対策会議の実施。九州から仙台(五橋ビル)へ電源設備復旧支援開始。

3月20日(日)

宮城(気仙沼)、福島(郡山)へ故障修理支援開始。

3月28日(月)

宮城(大原浜～牡鹿～駒ヶ峯)中継ケーブル、RSBM新設工事着手。

宮城(渡波、大川、北上)建柱、外線、接続支援開始。

4月1日(金)

千葉、茨城へ開通工事と外線工事支援開始。

4月19日(火)

仙台(五橋2ビル)へ電力設備点検開始。

5月6日(金)

岩手、青森、宮城、山形へ開通工事支援開始。

ワコグループから延べ3,700人を超える復旧支援(図3)

東北・関東の復旧支援にあたっては、応急復旧工事を始め、現地調査、設計、復旧作業と和興グループ一丸となって、さまざまな形で一連の支援に携わりました。

■和興グループとしての主な災害復旧活動

- 通信インフラ設備の応急復旧
中継伝送路、電柱、ケーブル、移動基地局、電源回復(発電機、電源車)等
- 臨時回線の開通(公衆電話・避

難所・警察他)

- 通信インフラ設備の本格復旧・災害対策工事

「通信インフラの復旧」

東日本大震災では、各地の通信設備が大きな被害を受けました。さらに、福島原発事故による影響もありましたが、当社は、被災地の通信インフラ復旧に全力で取り組みました。

東北エリアの復旧(図4・写真1)
千葉エリアの復旧(写真2)

浦安地域における液状化や地盤沈下による被災地域の設備確認および応急復旧工事の受注、施工進捗状況の把握を円滑かつ迅速に実施し、早期のお客様対応を実現するため、現地災害対策室を設置し、復旧にあたりました。



写真2 浦安地域の液化化状況

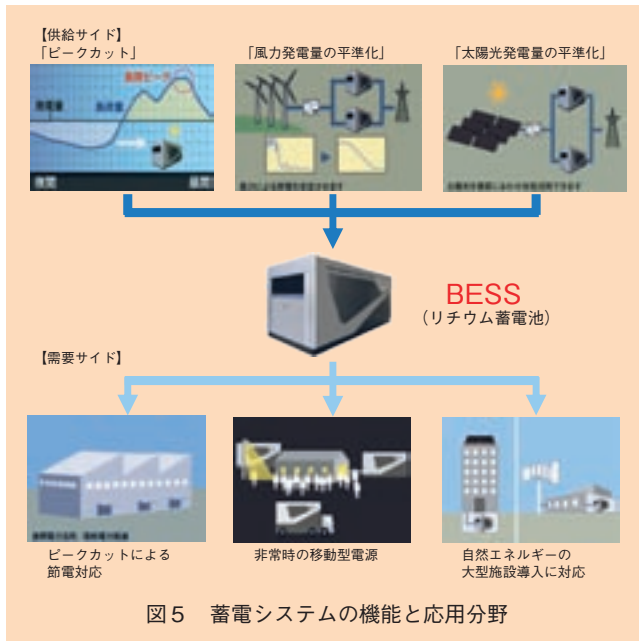


図5 蓄電システムの機能と応用分野



モバイル「太陽電池パネルと電池」 自宅のベランダで！ 持ち運びらくらく！

写真3 バイオレットソーラーギア

「災害発生時の今後の取組み」

大規模災害やシステム故障、さらには、感染症などによるパンデミックの発生等、事業継続への影響が発生した場合に備え、平常時における日ごろの準備、役割分担や指揮命令系統の明確化など経営判断のための情報の発信・共有などの取決めやあらかじめ決められた手順を基に限られた経営資源により事業活動への影

響を最小限とするため、事業継続計画（BCP：business continuity plan）を策定しました。

また、本BCPに基づく自社内災害演習を行う一方で、以下の防災対策ビジネスも展開し、災害時における、安心・安全の確保のためのシステムや製品の提供も併せて行っています。

「蓄電システム」による非常時の安定電

力供給

当社では、自然エネルギー（太陽光・風力）から作った電力、夜間電力（商用電源）を利用した電力を蓄電し、家庭や工場、売電など電力の必要な時間に必要な場所へ送りエネルギー効率を高める「蓄電システム」をお客様に提供しています。蓄電システムの利用により時間と空間を超えて電力の利用を可能にします（図5）。

利便性の高い防災対策製品の提供

ベランダから地球の果てまでどこにでも持ち運べる防水・防塵仕様の汎用携帯型太陽光発電システムです。薄型軽量でしなやかな太陽電池パネルと、小型軽量で頑強な電池格納部の組み合わせにより、高度な携帯性、信頼性、安全性、堅牢性、耐候性、耐久性を低価格で実現。世界中のあらゆる場所で、業務用、防災対策用、レジャー用、日常用など、さまざまな用途に活用できる屋外電源です（写真3）。

3. 環境保全活動

当社グループの環境保全活動は、ISO14001に基づく環境マネジメントシステムの実践のほか、環境ビジネスの展開を通じて環境負荷が少ない製品を提供し、環境の保全に取り組んでいます。

「環境マネジメント」

■ISO14001の継続的改善と定着（写真4）

- 継続的改善とさらなる定着のための現場指導を含めた教育の実施
- ・年度当初における全社員、協力会社等へのMS計画の説明
- ・社員、協力会社社員等へのMS計画の普及キャラバン

- ・MS内部確認者による各種施策の実施状況履行確認の実施

●広報運動

- ・外注業者、納入業者に対し、環境活動の推進要請

●環境活動改善提案

- ・年2回の改善提案強化月間に事業所単位で1件以上の環境保全活動に関する改善提案の要請

■廃棄物の低減とリサイクル推進

●廃棄物の適正保管と処理

- ・アスファルト、コンクリート等の廃棄物は、全て産業廃棄物業者にリサイクルを委託(図6)
- ・産業廃棄物分別の徹底(端子函カバー、支線ガードおよび撤去ケーブル等の撤去品は現場事務所において分別し、NTT指定の運送業者に引き渡し)
- ・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の作成と各自治体への報告

■地球温暖化対策への取り組み

●電気使用量に伴うCO₂排出量の削減

- ・電気使用量に伴うCO₂排出量の削減(全社員および作業員に周知徹底を図り、削減活動を推進)
- ・夏季:室内設定温度28℃(7-9月)、冬季:室内設定温度20℃(1-3月)「クールビズ」「ウォームビズ」運動の実施
- ・昼休み時間帯の消灯
- ・電力消費量の月次管理の実施

- 自動車・建設機械用燃料(ガソリン・軽油)の使用量の削減
- ・工事車両等駐車時のアイドリ



写真4 ISO14001登録証

ングストップ

- ・エコドライブの実施(交通状況に応じ安全な低速走行等)
- ・ガソリン給油カードによるガソリン使用量の月次管理の実施

●節水によるCO₂削減(水道使用量の削減)

- 国民運動である『チャレンジ25キャンペーン』への参加(写真5)

「環境ビジネス」

家庭用太陽光発電システムの提供

当社では、新エネルギーとして注目されている太陽エネルギーを活用した住宅用「太陽光発電システム」を地域のお客様に提供し、クリーンエネルギー利用を普及することで環境保全に貢献しています(写真6)。

省エネ&セキュリティ複合製品の提供

当社では、倉庫・工場・物流などでの産業を支える水銀灯投光器の代わりに、長寿命、省電力に加え、CO₂排出量の大幅削減など、環境にやさしい「LED投光器」をお客様に提供しています。超音波人感センサー・IPカメラを組み込んだ、照

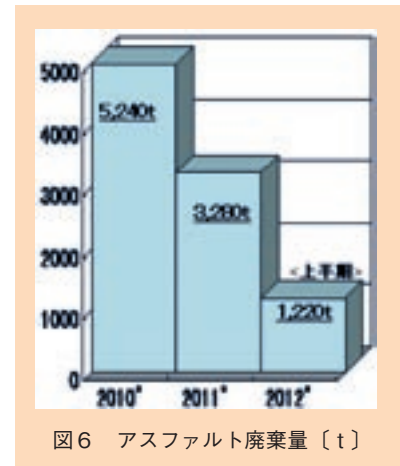


図6 アスファルト廃棄量 [t]



写真5 「チャレンジ25キャンペーン」へ参加

明とセキュリティーを複合化させた商品『LANSTAR』の提供を開始しています(写真7)。

4. 地域・社会貢献活動

当社は、地域社会の一員として、地域との関わり合いを維持しより良い関係を構築するため、社会奉仕活動の実施や近隣企業・自治体と連携した美化活動への参加など、暮らしの身近な活動を進めて、地域の方々とコミュニケーションを図っています。

「緑のgoo」企業パートナープログラムに参加

当社は、環境貢献活動の一環として、NTTレゾナントが運営するポータルサイト「緑のgoo」企業パートナープログラムに参加しています。

この活動は、パソコンや携帯から「緑のgoo」を利用することで得られる収益の15%相当分を地球温暖化対策などの環境保護活動を行う



和瓦屋根用パネルの提供例



ストレート瓦屋根用パネルの提供例

写真6 住宅用「太陽光発電システム」



バケット車によるLED投光器の設置



設置状況 当社厚木センタ（デモサイト）

写真7 「LED投光器」



稲毛海浜公園「いなげの浜」
「水辺クリーンキャンペーン」



「志賀島海水浴場」
「ラブアース・クリーンアップ」



平和島ビル周辺



テクノセンタ周辺

写真10 「地域清掃活動」

NGO、NPO団体に寄付し、支援していくものです。

当社は、社内ホームページに推奨検索サイトとして「緑のgoo」を設

定しており、積極的に業務に活用することを促すだけでなく、社内報等を通じ社員私有のパソコンや携帯電話からの利用についても推奨してい



写真8 「緑のgoo」へ参加



写真9 「回収ペットボトルキャップ」
平和島

ます（写真8）。

「ペットボトルキャップ回収活動」

当社では、NPO法人エコキャップ推進協会が主催する「ペットボトルのキャップを回収して、発展途上国の子どもたちにワクチンを届ける」活動に賛同し、全社的に参加しています。

世界の多くの子どもたちの命を救い、同時にキャップの分別回収で再資源化が促進され、CO₂削減も可能となるこの活動を今後も積極的に継続していきます（写真9）。

※回収されたペットボトルキャップは、リサイクル業者に売却され、その代金でポリオワクチンを購入し、発展途上国の子どもたちに届けられています。

「地域清掃活動」

当社では、地域環境を守る活動の一環として、各種団体の地域清掃活動に従業員や家族のボランティアを募って積極的に参加しています。

また、地域環境美化に貢献するため、通勤路清掃や会社周辺の清掃活動に取り組んでいます（写真10）。

☒